

年4回（4月、7月、10月、1月の各10日）発行

ひゅーまん ねつとわーく

地域生活

2020年 10月 発行 / 第83号

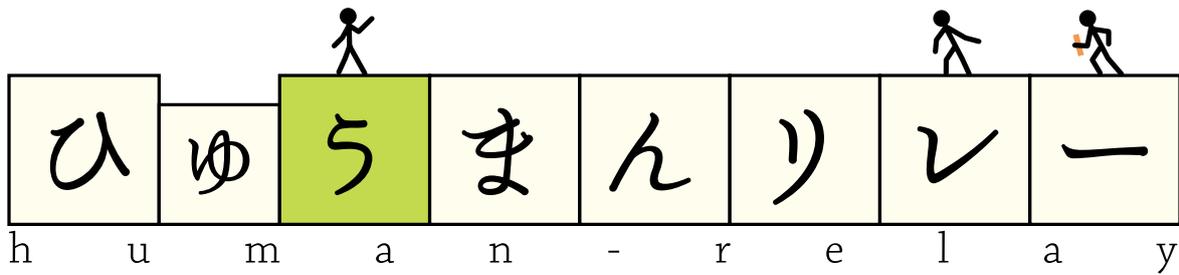
社会福祉法人 北摂杉の子会

〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F TEL 072-662-8133 FAX 072-662-8155 info@suginokokai.com



グループホーム「レジデンスよど三津屋北ホーム」開設

左上：砂子 輝さん 右上：山本 逸平さん



暮らしつづけることを支える

社会福祉法人 昂

業務執行理事／経営企画室長

にわ さいぶん
丹羽 彩文さんより

私が障害福祉の仕事を目指したのは、中学生の頃で、兄弟同然に育ったデュシェンヌ型筋ジストロフィーの男の子がきっかけでした。彼の母が、公的サービスのまだ充実しない時代に1人で行政に掛け合い、地域の小中学校、高校、大学（体調悪化により中退）に進みました。母が献身的に介護し、テレビゲームを通じて、彼の自宅には毎日友人がたむろしていました。

そんな彼と母を傍らで見ながら、私は福祉サービスを使えば、もっと2人とも楽な生活ができるのにと、就職後にサービス利用を提案しました。しかし、その母は肋骨を折りながらも、他人が家に入ったり、預けたりする方が、気兼ねするし、いちいち説明するより自分でやる方が手取り早いと最後まで利用しませんでした。彼は母の体の動くうちに、残念ながら30数年という短い生涯を終えました。

また、最初の配属先であるレスパイトサービスの介護員として、全身性脳性麻痺の男性と東京都内まで電車で出掛けたことがありました。当時の駅は駅員に伝え、エスカレーターをリフトにトランスフォームし、車いすが乗降するという仕組みでした。もちろん、その間、歩ける人たちは階段の利用となります。この操作を終電帰りで駅員に依頼すると、「このリフトは6時～23時の利用と書いてあるでしょ。この時間内でないと困るよ」と叱責されました。

これらの経験から、私は障害のある人の置かれている状況が、何だか理不尽だなと感じ、そんな世間に怒りを持ちながら、この仕事に取り組んできました。

3年前より相模原障害者施設殺傷事件を受け、厚生労働省が主催する「共生社会フォーラム」に関わっています。この研修の目的は、“生きる意味のない命がある”、“障害者は社会に不幸をもたらすだけ”という考えに同調する声もある中で、共生社会の実現には、誰もが等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるという理念等について学び、障害のある人々に関わる者が、自らの実践につなげ、さらには所属や地域社会に向けて普及啓発していくため養成研修として実施しています。その上で、その基本理念について福祉分野をはじめ広く社会に普及させようというものです。

改めて共生社会を自らに問い直し、内なる差別や偏見が自分にもないかを見つめ、それでも命そのものの価値や障害のある人たちが周囲に与える影響を「糸賀一雄」の思想に立ち返りながら、障害のある人々へのネガティブな社会的風潮や意見に対して、払拭しうる言葉を紡ぎだそうとしています。

当法人では、医療的なケアを必要とする人のグループホームを運営しています。自分たちの実践ではグループホームは地域だという割には、地域住民との関わりがあまりに希薄だなと考えてい

ました。重い障害のある人はいつもサービスの受け手だが、役割の担い手になれないかと考え、小学校の見守り隊を行うこととなりました。お揃いの衣装をまとったおじさん達が立っている地域活動です。あれならやれると自立協の中で話し合い、市役所から自治会に話を通してもらうと、強く賛同してくれ実現しました。重度重複の人達ですから、雨が降っても風が吹いても、暑くても寒くても体力的に難しいのでお休みです。まるで、童謡のカメハメハ大王です。

それでもおじさん達は受け入れてくれています。まだ1学期前半だと子供達の距離が遠いのですが、次第に近付いてきて、「何で車椅子乗ってるの？」と職員に話しかけてきたり、説明すれば、ハイタッチして帰ったりします。ある時、女の子が学校から俯き加減で出てきて、彼らの前を通り過ぎる時、パツと顔を上げて、ニコツと笑い、何も言わずに顔を上げて帰ったそうです。彼らの存在が、彼女にとって何らかの気持ちの切り替えになったのだと思いました。

これまで、知的障害のある人への支援は、苦手な部分や課題に対する支援が主流でした。しかし、苦手さや課題は、周りとの比較や集団場面で把握されることが多く、個人に焦点が当たりづらい部分がありました。そうした環境との相互関係の中で、どうしても支援者が主導的になっていました。

例えば、アメリカ・カンザス州の「ストレングスケアマネジメント」では、本人の長所や強みに焦点を当て、障害者自身が何を希望するかを主に支援します。その中で、「アスピレーション（熱望）」が重視されます。この手法では、スモールステップにより、希望や課題が実現し、さらに次の大き



登下校見守り隊

な希望や課題に向かって、強い希望を持って向かうエンパワーメントの取り組みとなり、前向きなスパイラル（連鎖的な変化）が生まれます。

それ故に、苦手さや課題への取り組みも重要ですが、ご本人がどんな人生を望み、何を人生の中心に据えるのか、または人生の中心となる強い希望を持てるのかに焦点を当てた支援が求められています。

こうした暮らしの豊かさ、強い希望を持った人生を目指し、当法人では「アール・スリュット」の展示等を障害者芸術文化事業として、また今年予定していたパラリンピックを目指した知的障害者女子ソフトボールチームにも精力的に取り組んでいます。

これまで施設という限られた空間で「余暇活動」と位置付け、誤魔化してきた活動を、法人組織の枠を超えて地域の活動とすることで、より大胆で精力的な活動に展開しています。その中心に本人の「やりたい」という熱望を据えて、応援しています。

改めてこれからの共生社会を考える時、子供の時にどう育つかが重要であると考えます。分け隔てられて育った子供達はいつか様々な社会的分断に鈍感になってしまう気がします。共に育ち学ぶことこそが、本当の共生社会を実現する近道だと考えます。冒頭の彼の葬儀では、遺影を前に友人たちと母で酒を酌み交わし、夜遅くまで昔話に花を咲かせたそうです。障害のある子も外国籍の子も、貧しい家庭の子も一緒に学びあうことで、共生社会は特別な誰かのためでなく、仲良しのお友達、ゲーム上手な車いすのお友達と暮らしつづけることを意味し、社会的な合意が形成されると思います。このように目指さなければたどり着けない理想に向けて、邁進していきたいと思います。



知的障害者女子ソフトボールチーム

地域における包括的支援体制の構築をめざして

～地域連携を考えて～



高槻病院 新生児小児科

部長 ^{たけ}武 ^い井 ^{あつこ}安津子 さんより

◎高槻病院小児科 発達相談外来について

前任者の異動により2015年から高槻病院小児科で発達相談外来を担当させていただいております。引き継いだ当初は週1コマの枠だったのですが、地域のニーズもあり、現在は週7コマで診療を行っています。初診の対象は幼児から中学生までの小児で、ご本人の学校や生活に関する悩み・ご両親の育児相談など、子どもの発達に関する幅広い相談に対応しています。最近では、公認心理師による心理カウンセリングや言語聴覚士や作業療法士による訓練、医療ソーシャルワーカーを介しての地域連携にも力をいれており、多職種で診療をすすめています。

◎北摂杉の子会との出会い

私が北摂杉の子会と出会ったのは、2016年「日本財団助成・発達障害支援スーパーバイザー養成研修」でした。この時に〈レジデンスなさはら〉〈ジョブジョイントおおさか〉〈ジョブサイトよど〉〈will〉で計3日間の実地研修をさせていただきました。〈レジデンスなさはら〉では、個室や共有スペースがご利用者の特性に応じたオーダーメイドの設計であることに驚嘆し、木目調のおしゃれな内装はそれまで想像していた入所施設のイメージを覆すものでした。〈ジョブジョイントおおさか〉では、青年期の就労支援について学び、日々の診療に役立っています。〈ジョブサイトよど〉では、通所者の方と一緒にお店まで商品を届けに行ったり、研修の帰り“よどのクロquette”を食べたりと楽しい時間を過ごしました。〈will〉では、支援員の主観で子どもたちの特性の評価するのではなく、PEP3による的確な評価に基づいて療育されていることを知り、プロ意識の高さを感じました。このように北摂杉の子会の皆様に出会えたことで、診察室に籠っていたは気付かなかった大切なことを学ぶことができました。

◎北摂杉の子会との連携について

私が地域連携において大切にしていることは、お互

いの職種や部署の特性を理解して気軽に連絡を取り合えるような関係「顔の見える関係」であることです。松上理事長や〈すぎのご訪問看護ステーション〉の小林さんのご厚意で、北摂杉の子会の方々と意見交換する機会に恵まれ、そこで「顔の見える関係」が結べたと思います。

北摂杉の子会の児童発達支援や相談支援、訪問療育などを利用されている患者様も多く、それぞれの担当者の方からお話を伺うことによって、多角的でより適切な評価ができるようになりました。また、ご本人やご家族のニーズがあれば、学校の先生や保健師など地域の関係者も交えてケースカンファレンスを開き、この子に合った適切な支援とは何かを協議しています。コロナ禍においては、〈ララ・ショコラ〉の皆様から心のこもったチョコレート菓子を寄贈していただくなど、北摂杉の子会と高槻病院小児科の距離はぐんと縮まっています。このように北摂杉の子会との出会いから職種や部署の垣根を超えた「チーム高槻」が生まれ、稼働しはじめています。

◎今後目指すもの

生きづらさを抱えながら生活している子どもたちのために、「チーム高槻」を地域全体でより大きく、より成熟したものに育てていく必要があります。

大きな目標ではありますが、関連機関がお互いに「顔の見える関係」を結んで、相互補完しながら包括的な支援を提供することを目指し、実績を積み、目標達成は不可能でないと思います。

これからも「チーム高槻」の一員として地域に生きる子どもたちのために日々邁進してまいりますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。



地域と繋がり



有限会社 ティエスアイ

代表取締役 ^た ^{なか} ^{ひで} ^{あき}
田 中 秀 明 さんより

当社有限会社ティエスアイはテニス事業を主軸とし1987年に創業しテニスガーデン高槻をオープン。今年で33年になりました。

お陰様でご年配の方から小さなお子様までたくさんの方々にご利用いただいております。

この間、特にリーマンショックや大地震、台風等の異常気象による災害、最近ではコロナ禍など今までに経験したことのない事例が次々に起こり事業としても窮地に立たされることも多々ありました。しかし、皆さんが楽しくテニスをプレイされている姿を見ると経営理念の「テニスというスポーツを通じてお越し頂ける皆様の健康順位を上げ、ライフスタイルの創造に貢献し続けます」を基に続けてきて良かった、これからも地域の皆さまに愛される社交場として様々な情報発信をしていきたい!という強い想いに駆られました。

7年前から地元の小学生を中心に商工業を営む我々経済青年達が、高槻を楽しくする会（通称TT会）を結成し職業体験事業としてゴールデンウィークに当クラブでお寿司、パティシエ、ネイル、花屋、ヨガ、屋台販売、運送、工務店、鍼灸、消防、バルーンアート、テニス等12業種が集い、仕事の楽しさや難しさを体験してもらい、将来の憧れの職業を見つけてもらう体験学習を行っています。

年末にはJR高槻駅前ロータリーの一角で『はにたん』をモチーフにしたイルミネーションを地域に住む子供達の思い出になればとイルミネーション事業も行っています。

そんな中、社会貢献事業の一環として当時コーチとしてスクールを手伝ってくれていた志村コーチ（現リーオンミー代表）と何か事業が出来ないか?と話していたときに、『障がい者向けのテニス教室が出来ないでしょうか?』との提案がありました。

主な対象者は支援学校を卒業された方々で普段の生活で身体を動かす機会が中々なく、スポーツが出来る環境を探されているとのことで4年前から志村コーチが主軸となり毎月1回テニスガーデン高槻を会場として提供し開講しています。（現在はコロナ禍の影響もあり残念ながらお休み中ですが・・・）

月1回の短い時間ですが参加されている皆さんはすごく楽しみにされておられ、元気に汗をかかれています姿を見て非常に嬉しく思っています。

高槻地域で商売を営む中でここ数年間テニス事業の他に地域貢献出来るのが何かないかと考え、ご年配の方や、障がい者の方々に関わる仕事で自分に出来ることは何かないかと考えた結果、福祉・介護タクシー事業を昨年の秋に開業し1年が経ちました。

ちょうどその折に、杉の子会様の新しい事業所レジデンスなさはらもとまちが当テニス事業所の隣で立ち上げられ、送迎の仕事のご縁を頂くことになり毎日利用者さんを作業所まで送迎させていただき現在に至ります。

タクシー事業を通じて自分の生まれ育った高槻の街を中心に北摂地域を毎日走って思うことは自分が思っていた以上に福祉や介護施設が多いということです。昨今のニュースでも働き手の人材不足が取り上げられています。福祉や介護の業界でも送迎ドライバーの高齢化や人材不足のため現場の方が付帯業務として送迎に出られています。

1つの部門をアウトソーシングし効率を図り、別事業から参入した我々のようなタクシー事業者との繋がりが増えることでお互いに新たな発想が生まれ、良い関係が築けるのではないのでしょうか?

今後はスポーツ事業と福祉・介護タクシー事業を通じて高槻地域の皆さまの生活向上により一層貢献できるよう努めていきたいと思っております。

グループホーム 「レジデンスよど三津屋北ホーム」が開設



地域生活支援部よど 主任
社会福祉士・介護福祉士

くら くぼ あき こ
倉 窪 明 子

令和2年9月、地域生活支援部よどに、グループホーム「レジデンスよど三津屋北ホーム」が開設されました。

約10年前、ジョブサイトよどとジェイ・ブランチャど家族会の中で希望者を募り、グループホームについての勉強会をしたところから、長年にわたるグループホーム開設計画がスタート。グループホームの立ち上げが決まってからも、近隣住民の反対や立地・土地価格の問題でなかなか場所が決まらず、12カ所で設置を断念しました。紆余曲折を経て、ようやく13カ所目の候補地の三津屋北に巡り合い、地域の皆様の理解を得てグループホームが建ちました。

グループホームは、大阪市淀川区の阪急神崎川駅から徒歩5分の住宅街にあります。3階建ての建物で、1階4名・2階2名・3階4名の計10名のご利用者が入居されます。支援員の確保が難しく、その結果9月は1階のみ開所し、11月に2階、人員が揃い次第3階と、順次開所していく予定です。入居されるご利用者の方々は全員、ジョ



ホーム全景

ブサイトよどもしくはジェイ・ブランチャどに通われているご利用者です。日中活動先の支援員と連携がとりやすいことが大きなメリットです。日中活動先で利用者一人ひとりに合わせて使用しているスケジュールや予定表を参考に、グループホームでの支援ツールを準備・作成しています。



Sさんスケジュール



スケジュール確認中

居室は全室個室で、各階に浴室とキッチンを完備。グループホームに入居するご利用者が決まってから建築を開始したため、部屋割り、窓の大小、雨戸の有無、防音の有無等、それぞれのニーズに合わせてオーダーメイドで作られています。



別玄関

他のご利用者を気にされてしまうご利用者の個室には専用の別玄関があり、他のご利用者との動線を分けることで、人の刺激を減らす造りになっています。

ご自宅での暮らしからグループホームへの暮らし移行は、みなさま経験したことが無いので、暮らしの変化についての見通しが持てず不安になられる方もいました。ご利用者の不安を軽減させるために、事前にご自分のお部屋の見学やグループホームの説明会を、ご利用者ごとに実施。グループホームとはどんな生活をする場所なのか、どんな支援員がいるのか等、気になることをスライド等を用いて説明しました。



自室見学&説明会

「なかまのいえ」のスタッフ

くらくぼさん たかぎさん こやまささん

ほかにもスタッフがいます。
スタッフはあさ・ゆうがた・よるでこうたいします。

げつ〜きんようびのスケジュール：あさ

6:30	おきる。 目やにがついているので、タオルでかおをふきまじょう (スタッフがします)
8:00	検温・あさごはん (しおラーメンとジュース)
8:30	はみがき (スタッフがします) ・うがい *ひげそりは、3日に1回します
9:15	きがえる
9:30	ジョブサイトよどいく (くるまでいきます)

ばんごはん ・しるごはんはありません
・いらぬものはタッパにすてます

あついじき	おかず+小さい冷たいおそば
さむいじき	おかず+小さいカップめん

※「なかまのいえ」は、そのご利用者のグループホームの呼び方です

その甲斐もあってか、開所から約1か月、怪我や混乱等無く生活されています。これもご利用者みなさまの頑張りのおかげです。

居室の掃除や食事の配膳をご自分でできる方は、それぞれの日課をスケジュールに入れ、無理の無い範囲で家事活動をしていただいています。



Aさん配膳

食事に関して、地域生活支援部よどには栄養士がいないため、法人内の栄養士に協力を依頼し、カロリーや栄養面など食事全般に関する助言をお願いしています。また、高槻地区のグループホーム (レジデ



Sさん玄関そうじ中

ンスなさはら、レジデンスなさはらもとまち)に職員が実習に行き、グループホームでの支援について、食事や入浴についてを学び、物品、記録用紙等たくさんの情報も提供してもらいました。おかげで滞りなく支援の提供ができています。大きな法人である強み、ありがたみを今一度実感しています。

近隣住民の方に事前に行った説明会は、和やかな雰囲気でおこなわれました。町内会長さんからお誘いを受け、三津屋北の町内会にも参加しています。地域のお店を積極的に利用したり、お祭りへ参加したり、地域との繋がりを大切にしていきたいと思っています。



システム化ビフォーアフター ～手間は半分、成果は2倍～

生活支援センター あんだんて

相談員・社会福祉士 ^{わた}渡 ^{なべ}邊 ^{なお}直 ^み美

■ はじめに

障がい者の地域生活支援の重要な役割を担う「相談支援事業」は、障害福祉サービス事業の中でも赤字事業の代表格です。法人が運営する「生活支援センターあんだんて」も、例外ではありません。私たち相談員は、その事実を認識はしていましたが、何をどのように取り組めばよいのか分からぬまま、日々の相談業務に追われていました。今回は、この現状を少しでも改善するために、どのように私たちが取り組んだかを共有したいと思います。

■ 現状の課題

「生活支援センターあんだんて」の事業収入は、高槻市からの「委託相談支援事業」の収入と、自立支援サービスからの「特定相談支援事業」の収入からなります。(表1参照)

「委託相談支援事業」は、相談の受付、定期面談や訪問などの支援の他、自立支援協議会などの地域福祉の推進に取り組んでいます。相談件数に増加はあるものの、ここ10年、基本の委託費の上乗せはない状態です。

一方、「特定相談支援事業」は、自立支援サービスをご利用のクライアントと契約を行った上で〔計

画作成〕と〔モニタリング〕を実施するごとに報酬が得られる仕組みになっています。〔計画作成〕は福祉サービスを活用して支援するための中心的な総合計画で、基本的に年に1回または3年に1回の報酬を得ることができます。〔モニタリング〕は、年に1回または3回の報酬を得ることができ、ご利用のサービス提供事業所に聞き取りや訪問を行って情報を収集し報告書を作成します。原則、面談や訪問でご本人の様子を直接確認する必要がある他、場合によってはサービスの調整などを行います。業務量に対して十分な報酬がとれないような制度設計になっており、人件費等運営費を補うことは至難の業で、廃業する相談事業所もあるほど、採算性の低い事業です。

この「特定相談支援事業」の現状を踏まえて、平成30年に障害福祉サービス等報酬改定が行われ、〔モニタリング〕の標準期間が「6か月ごと」から「3か月ごと」と短くなったことで報酬を増加させることが可能になりました。しかしながら、〔計画作成〕や〔モニタリング〕に対する基本報酬が減額され、代わりに「モニタリング会議」や「訪問」など細やかな支援業務で得られる「加算報酬」が増設されることになったのです。

この報酬改定によって、〔モニタリング〕に要する業務量は膨れ上がりました。その結果、『現状の人員配置のままでは業務増加に耐えられないため、加算の取得は考えていない』として、高槻市のどの相談事業所においても、減額された基本報酬を補うための「加算報酬」も積極的に取り込むほどの人的余地もない状況となりました(高槻市内相

表. 1 あんだんて事業収入内訳

	あんだんて 事業収入	
	委託相談支援事業	特定相談支援事業
金額はいくらかな?	約 700 万円/年	計画 約14,000円/件 モニタリング 約14,000円/件
財源はどこから?	高槻市(補助金)	国 自立支援給付費
相談の対象者は?	特に制約なし	受給者証/契約が必要

談事業所アンケート調査より)。実際、相談支援事業の収益は全国的に更にマイナス3%へと悪化する、という 障害福祉サービス事業の中では「相談支援事業がワースト1の赤字事業」になっていたのです。

(厚生労働省政府統計「令和元年障害福祉サービス等経営状況調査票」参照)

■ 取り組んだこと

そのような状況を私たちはチャンスと捉え、収支変動のあるこの「特定相談支援事業」に関する業務に着目しました。しかし、配置人数はそのままで加算含めて3倍近くに膨れ上がる業務量に対応するには、これまでとは違う手法が必要です。そこで、以下のような取り組みを行いました。

- ①業務の見直しを行った上で、パートのアシスタントを採用。業務上の様々な手続きのデジタル化をすすめることで業務の効率化し、相談員に係る負担を最小限にする

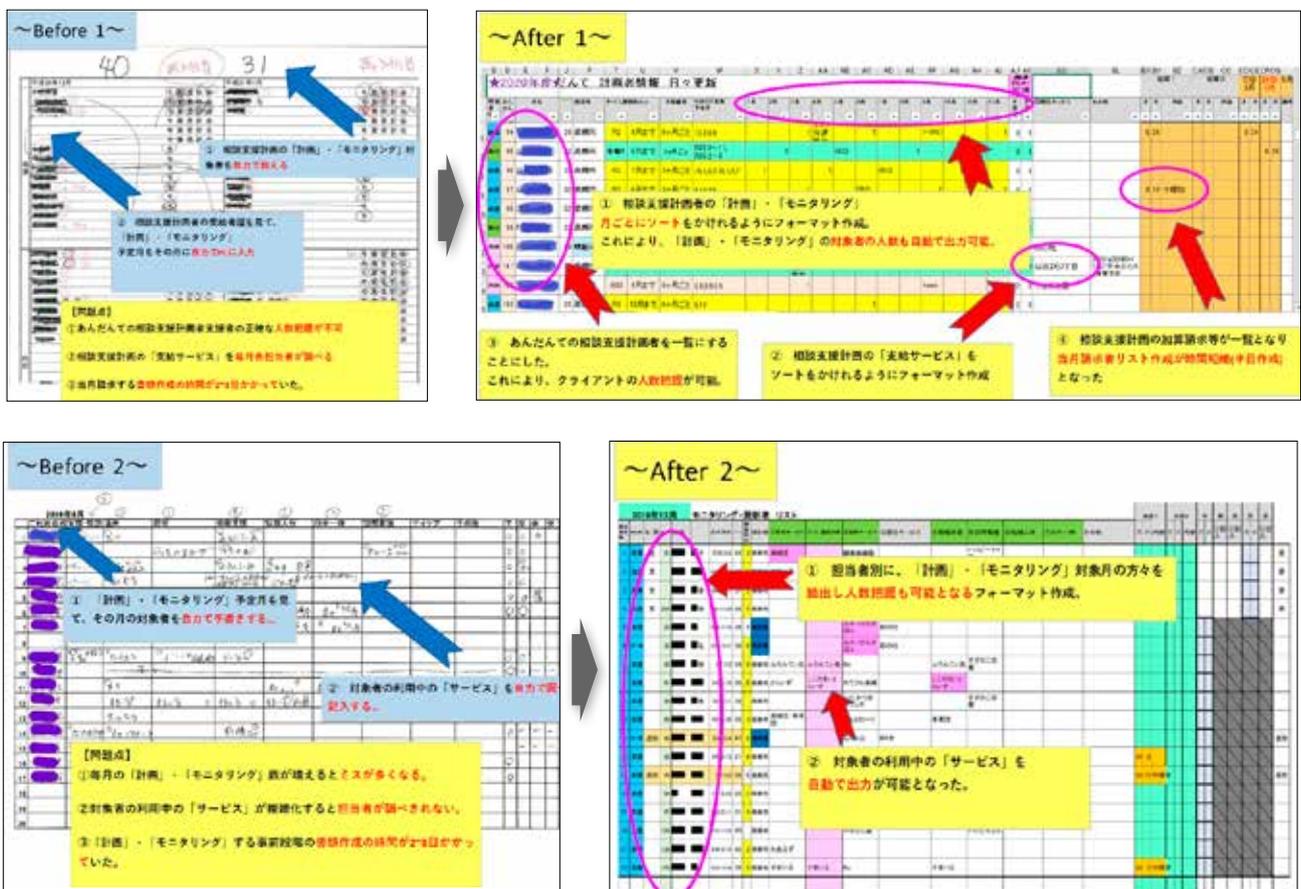
- ②加算報酬についても相談員全体で学習し、より多くの報酬を請求することにする

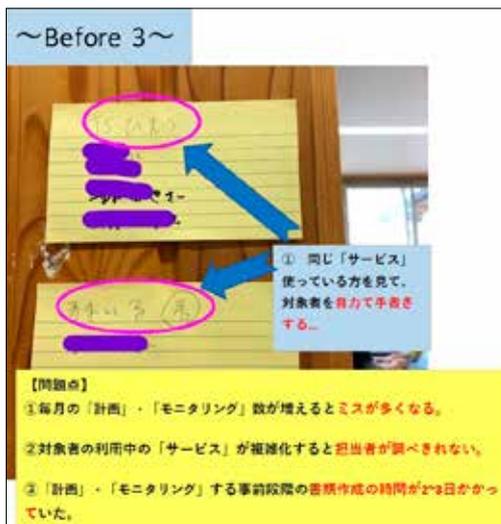
■ 結果

I 「特定相談支援事業」のクライアント情報をエクセル管理。〔計画作成〕〔モニタリング〕に係るアナログ的な業務を、デジタル化し効率化しました。

- ①〔計画〕〔モニタリング〕の時期を一括管理。
(図Before After1参照)
- ②先の該当月をエクセルで一覧に出力可能となり、次の動きを予測して作業に取り組むことができるようになる。(図Before After2参照)
- ③当該月の〔計画〕〔モニタリング〕の前月には該当者の事業所リストをエクセルで作成し、聞き取りなどを事業所に対して一斉依頼できるようになる。(図Before After3参照)
- ④月末には〔計画〕〔モニタリング〕の請求者リストをエクセルで作成し、予想収入額もわかるようになった。(図Before After4参照)

図 Before After1~4





これまで、上記のほとんどを、毎月、目視で確認して、手書きで作成していたため、重複する作業も多く、時間も倍以上にかかっていました。業務のデジタル化以前は毎月1~2件（額にして2~3万円）処理できず収益漏れもありましたが、デジタル化の結果、収益漏れも改善されました。

手とする「効率化」や「収支」について目を向けるきっかけをもたらしたこともかもしれません。「質の担保」と「専門職の価値の向上」に繋ぐためにも、安定した事業運営について引き続き、新たな手法を模索したいと思います。

Ⅱ 市内のどの相談支援事業所よりも多く加算請求ができました。

- ①加算表を作成することで、積極的な加算取得にも取り組むことができました。
- ②自立支援協議会で「加算勉強会」開催の中心的な役割も担いました。

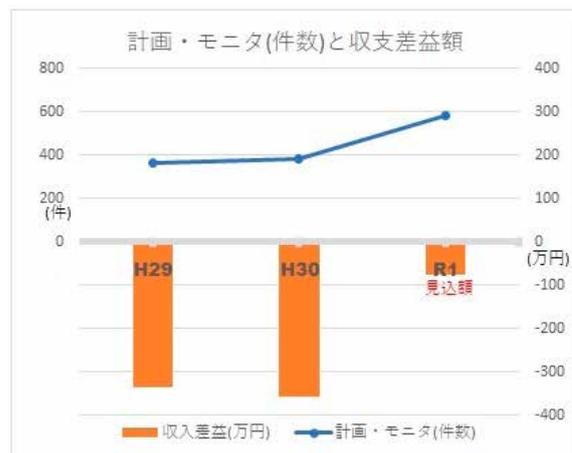
■ 今後について

これらの取り組みにより「特定相談支援事業」の収入は報酬改定前の2倍近くとなり、収支差益は大きく改善する見込みです。（表.2・グラフ.1参照）しかし、もっと大きな成果は、私たち福祉職が不得

表.2 計画・モニタリング（件数）と収支差益額

	H29	H30	R1(見込額)
計画・モニタ(件数)	362	384	583
収支差益(万円)	-336.8	-358.63	-74.5

グラフ.1



事務作業効率化の効果



大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか
事務職員 ^{おにし}尾西 なぎさ

1. 経過

大阪府発達障がい者支援センターアクトおおさか(以下、アクトおおさか)は、発達障がいのある方々が、身近な地域で生涯にわたって自分らしく暮らしていけるような社会をめざして、発達障がいの理解や支援方法の普及と、一貫した支援体制構築を目的に様々な事業を展開しています。並行して全ての事業には必ず事務作業が発生し、事業の拡大と共に事務量は増加の一途をたどっています。事業の1つである「大阪府ペアレント・メンター事業」の事務局をアクトおおさかが担っており、年々増加する依頼に比例して事務量もますます増加することが予想され、事務作業の効率化が急務となりました。

〈大阪府ペアレント・メンター事業〉

大阪府では、発達障がい児者のご家族への支援体制の充実を図るため、平成26年度から大阪府ペアレント・メンター事業を実施しています。

この事業では、発達障がいのあるお子さんを育ててこられた先輩保護者であるペアレント・メンターが、子育てに関する経験談の紹介や、親目線での情報提供等の活動を通して、発達障がいのあるお子さんがいらっしゃるご家族をサポートしています。同じ思いを抱える親との交流の場は、子育てに悩むご家族の安心や将来の見通しにもつながり、家族同士のつながりや専門機関等に相談するきっかけづくりにもなります。

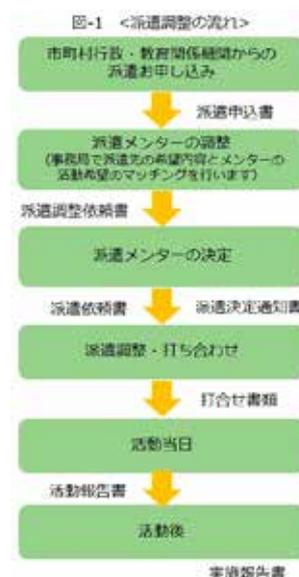
2. 課題と解決方法

申込を受けてから、実際に活動が終了するまでの間、次のステップに進むごとに書類が発生します。(図-1参照)

これまでは、職員が作成の度に、紙の申込書を見ながら必要項目をフォーマットに手入力、あるいは以前作成したファイルからコピー＆ペーストをして作成しており、時間も1書類あたり数10分程かかっていました。また確認はしていても誤字脱字などのエラーが見することもあり、公文書という位置づけからも時間をかけずに正確な書類作成が求められます。

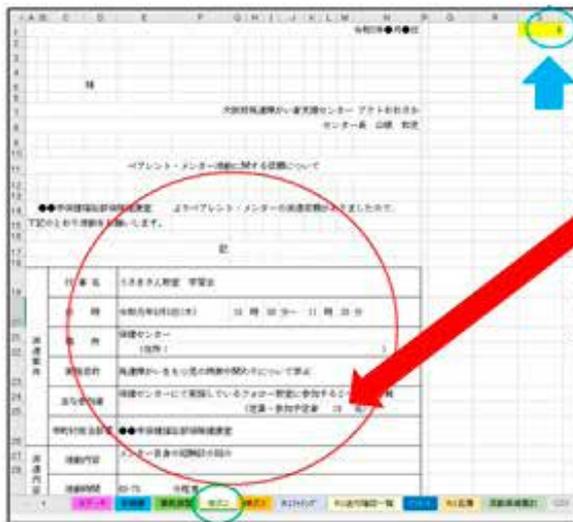
そこで何か活用できるものはないかと探したところ、事業当初から年度ごとに管理していた一覧表がありました。全項目が網羅されていなかったため、令和元年度からは、項目を追加してデータベース化しました。また、別シートに通番を入力するだけで、引用関数で必要項目を抽出し書類の作成をできるようにしました。(図-2参照)

その一方で、肝心のデータ入力ミスは自ずと書類のミスを招くことから、シートの保護はもちろんのこと、入力データを職員間でチェックすることで、未然に防ぎました。



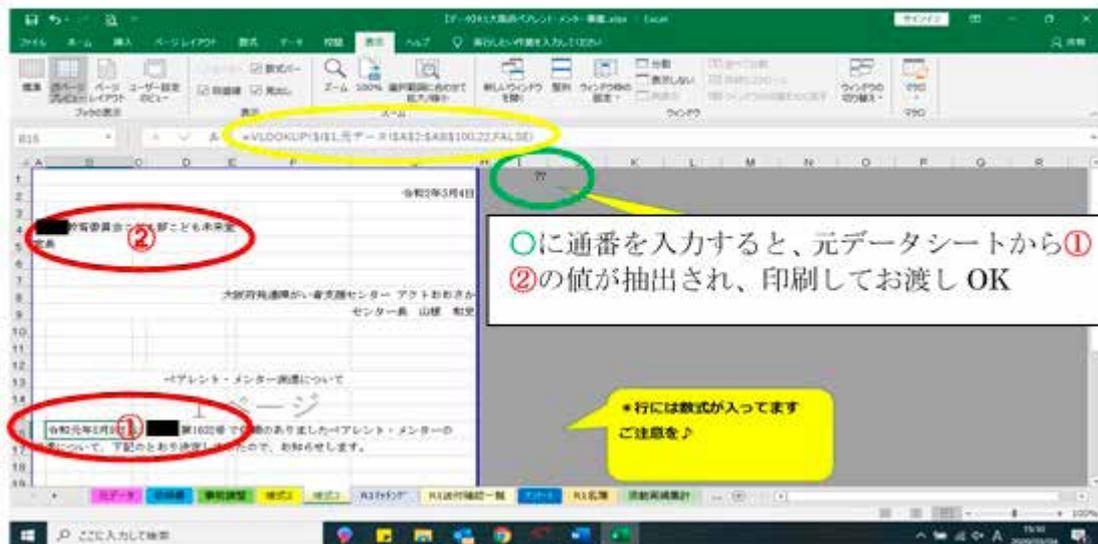
図・2 書類作成シート

○に通番を入力すると、元データシートから○の値が抽出されるので、印刷してお渡しOK



行	業務日	業務時間	業務内容	作業元	作業先	作業名	作業日	作業時間	作業回数
1	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター-保護	児童福祉	47	1	
2	令和元年3月4日	1000-11-00	01	01時	児童福祉センター-保護	児童福祉	05	1	
3	令和元年3月4日	1000-11-00	02	02時	児童福祉センター	児童福祉	45	1	
4	令和元年3月4日	1000-11-00	00-70	00時	児童福祉センター	児童福祉	15	1	
5	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	02	1	
6	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
7	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
8	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
9	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
10	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
11	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
12	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
13	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
14	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
15	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
16	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
17	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
18	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
19	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
20	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
21	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
22	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
23	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
24	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
25	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
26	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
27	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
28	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
29	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	
30	令和元年3月4日	1000-11-00	00	00時	児童福祉センター	児童福祉	03	1	

図・2 書類作成シート



3. 効果と今後の課題

前項の取り組みにより、1書類あたりの作成時間が大幅に短縮され、残業時間が軽減されました。そして、本来時間をかけるべき依頼元とペアレント・メンター間の調整等に時間を費やすことで事業の充実にも繋がりました。

今後ますますペアレント・メンターの存在がクローズアップされていく中、派遣依頼を検討されている

市町村や関係機関も増えてきています。

これからもアクトおおさかは、事務局として本事業がもっと身近な存在となるよう普及啓発と、きめ細かいサポートや事務作業の効率化の継続など、これら1つひとつを積み上げていくことにより、発達障がい児者のご家族への支援体制の充実を図っていきたいと考えています。



杉の子 いいね!

凸レッツ凸
クリエイティブ
アート!

当法人のご利用者には、様々な特技をお持ちの方や表現活動（絵画・詞・陶芸等）を行っている方がたくさんおられます。このコーナーでは、そういった活動を紹介しています。たくさんの読者に「いいね!」「共感した!」という想いを届けたいと考えています。

児童デイサービスセンター an



児童デイサービスセンター an の療育の時間に LAQ で作られた陸空両用の飛行機です。色んな所にタイヤがついており、跳んだり壁を走らせたりさせてあそんでらっしゃいました。個人的にはラピュタに出てくる小型飛行機（フラップター）に見えるなどと思っています。（療育スタッフ）



療育の余暇時間に、頭の中の設計図を基に作られた作品です。写真には内側は写っていませんが、お城の中にもたくさんのブロックが使用されており、ご本人のアイデアがたくさん詰まっています。ヘリコプター型の車とのことで、アイデアの柔軟さに感じます。（療育スタッフ）

自閉症療育センター Link



迷路の構図も自分で考えて作成されました。時間が足りなかったため、お家に持って帰って完成されました。ビー玉置き場を作るなど、工夫もいっぱいです。



工程が多いブロックの組み立てですが、1つずつ確認しながら作られていました。遊びの時間を2回使って完成! 出来上がったあとは、大満足です。

ジョブジョイントおおさか



●ご利用者の方のコメント

プレゼンチャレンジの資料

私は、イラスト創作活動が好きです。好きな絵を描くだけでなく、様々な画材や文房具に触れることも楽しいからです。

●スタッフコメント

ジョブジョイントおおさかでは、プログラムや余暇活動など様々な場面で自己表現の機会があります。今回は3名の方の活動を紹介させていただきます。



プレゼンチャレンジ

プレゼンチャレンジで自分の得意なこと自慢できることを発表しました。

僕はギターができるので、発表するその場で弾かせて貰いました。家でひたすらギターを弾いていますが、いざ発表するとき公共の場で演奏すると、すごく緊張します。僕は今までも大勢の前でギターを演奏したことあるのですが、今回のプレゼンチャレンジではなんか久しぶりという感じがしました。また大きな一歩を踏み出したともいえます。（Kさん）



プレジャーブック作成

ジョブジョイントおおさかのライフスキル倶楽部という講座の中でプレジャーブックの作成を行いました。

この講座では自分の好きなものを集めて本にするということで電車と野球、好きなYoutuber、さらに音楽アーティストを入れて作成しました。作っているときは自分の好きなことを最大限出せたのでとても嬉しかったです。（Uさん）

掲示板コーナー

(令和2年6月から令和2年8月まで)

法人事業部 掲示板

6月	行 事
3日	法人事業部管理会議
5日	医療連携推進室会議
8・22日	経営会議
12・26日	運営会議
21日	第67回評議員会 第1号議案 定款変更の件 第2号議案 令和元年度事業報告承認の件および令和2年度事業計画報告の件 第3号議案 令和元年度決算承認の件および令和2年度 予算報告の件 第4号議案 監事監査報告の件 第5号議案 役員等の報酬に関する規程の改正の件
26日	権利擁護虐待防止委員会
28日	FUKUSHI MEETS オンライン採用イベント

8月	行 事
3・24日	経営会議
5日	採用二次面接
21日	運営会議 権利擁護虐待防止委員会
24日	医療連携推進室会議
28日	第127回理事会 第1号議案 諸規則、規程類の改正の件 第2号議案 理事長職務執行状況報告の件 第3号議案 事業計画進捗状況の件

(河辺 記)

7月	行 事
1日	法人事業部管理会議
3日	医療連携推進室会議
6・17日	経営会議
10・22日	運営会議
16・17日	採用一次面接
18日	令和2年度 第2回法人全体研修 オンライン開催 業務貢献表彰優秀賞の事例発表
27日	大阪滋慶学園グループ採用イベント
31日	令和2年度 第1回新人研修 法人設立の経緯、理念、沿革等・社会人になるにあたって

新入職員研修



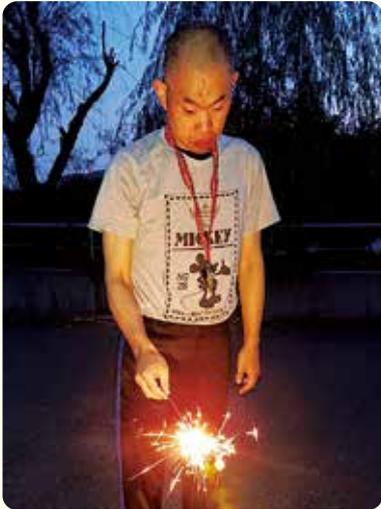
萩の杜 掲示板

休日みなさんのご様子です！

ピザをお持ち帰りで買ってきました～🍕



🌸 夜はみんなで夏らしく花火をしています。



敷地内でバーベキューしています。🍖



みなさん準備お疲れ様でした。

(池田 記)

ジョブサイトひむろ掲示板

7月10日 七夕祭り

7月には七夕飾りを行いました。



みなさんそれぞれの短冊に願いを込めて、
笹に結び付けました。

8月13日 ジョブサイトひむろの夏祭り



お面とスタンプカードをもらって
夏祭りスタートです！

盆踊り体験やスライム作り体験、金魚すくいや輪投げ
など、10店の出店をスタンプを持って回りました。

第1回 -ジョブサイトひむろ- いっしょにアート展



ご利用者様とスタッフがいっしょに創作する
「第1回いっしょにアート展」を開催。57名の
ご利用者様全員に創作していただきました。

(近藤 記)

大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか

6月	行	事
25日	地域支援マネージャー事業打ち合わせ（熊取町）	
7月	行	事
3日	療育拠点連絡会議	
8日	地域支援マネージャー事業打ち合わせ（柏原市）	
9日	地域支援マネージャー事業打ち合わせ（能勢町）	
13日	地域支援マネージャー事業打ち合わせ（松原市）	
14日	地域支援マネージャー事業打ち合わせ（交野市）	
30日	地域支援マネージャー事業打ち合わせ（池田市）	
8月	行	事
3日	大阪府ペアレント・メンター活動（強度行動障がい支援者養成研修撮影）	
12日	大阪府発達障がい児者支援体制整備検討部会	
24日	地域支援マネージャー事業打ち合わせ（茨木市）	
27日	大阪府ペアレント・メンターフォローアップ研修	

（山根 記）

アクトおおさか Topics!!

支援者対象公開講座

令和3年1月9日にWEBセミナーを開催します。早稲田大学の梅永先生より「発達障がいの特性理解から就労支援を考える」というテーマでお話いただきます。

お申し込みに関して

アクトおおさかでは府民向け講座、支援者向け講座と対象者に合わせた内容で講座を実施しております。**本講座は支援者対象**（支援機関に所属されてる方）になります。府民向け講座は現在企画中であり、決まり次第ご案内させていただきます。また、今回はWEBでの申し込みになります。後日アクトおおさかHPにチラシを掲載しますので確認の上、お申し込みください。

R2年度 大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか 主催 支援者対象公開講座

発達障がいの特性理解から 就労支援を考える

WEB
セミナー

新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、参加者の皆様の安全を第一に考慮した結果、WEBセミナーとして開催することになりました。
今回は発達障がい者の就労支援の第一人者としてご活躍中の梅永先生より、当事者の方々が働き続けるために必要な情報の提供もしておりますので、是非ご参加ください。

梅永 雄二 氏

早稲田大学 教育学部・大学院教育学研究科 教育心理学教室 教授

2021年 1月9日（土）14:00 - 16:00

対象者 支援者、行政、教育関係者

参加費 無料

定員 500名（先着順）

参加方法 オンライン会議システム「zoom」活用



- 申し込みにつきましては、WEB申込みのみになります
- システムの管理上、同じメールアドレスを用いて複数名が申し込みすることはできません
- 初めてzoomを利用される場合には、アプリの事前インストールが必要になります
- 当日はインターネットへの接続と音声出力が可能なPC、スマホ等をご利用いただき、受講して下さい
- 迷惑メール防止のため受信設定をしている場合は、ドメイン設定を解除、もしくは変更してください
- メールが届かない場合はお問い合わせください

お問い合わせ

大阪府発達障がい者支援センターアクトおおさか
担当 員、福田

☎: 06-6966-1313 ☎: 06-6966-1531

住所: 大阪市中央区内本町1-2-13
谷町はんらいビル10階A

児童発達支援部

a n



ひとりで課題



タイマーで終わり



リラックス

Link



手順書を見ながらけん玉を作ってます



次のスケジュールを決めています



机を斜めにして見やすい角度でお勉強しています



ゲームの話で盛り上がったよ

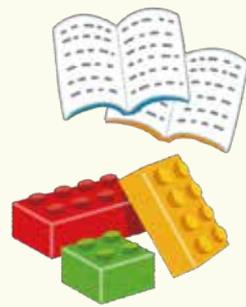
Will



先生と振り返り



ひとりで勉強でLaQ作り



あゆみ



泡遊び ふわふわ気持ちいい♪



水遊びたくさん楽しみました



七夕のかざりつけを作ったよ

(薬師寺 記)

ジョブサイトよど/ジェイ・ブランチよど掲示板

ジョブサイトよど

～お誕生日おめでとうございます☆笑顔～



～クッキングクラブ 金メダルサンドイッチ作ってます♡～



～さをり織りをしています♪～



～三津屋北ホームに行っても元気でね 倉窪さん・小山さん～



ジェイ・ブランチよど

～慰労会～

～ビンゴ大会1位!!～



～ゲームをして楽しみました～



～記念撮影～



～新しい作業も頑張っています!!～



(鎌田 記)

ぷれいす Be 掲示板

【マスクづくり&講習会】



【夏祭り&ミニ縁日】



【自然を楽しむ外出】



(松本 記)

ジョブジョイント (JJ) おおさか・ジョブジョイントおおさか -たかつき brunch- 掲示板

6月	行	事
13日	土曜クラブ	自分らしい働き方セミナー&相談会
20日	シュミラボ	(OB・OG専用サイトにて余暇支援) 働くチカラPROJECT 就活のススメ#1
24日		正職員研修 (Ability Training) #1
7月	行	事
4日	土曜クラブ	・シュミラボ
8日		正職員研修 (Ability Training) #2
11日	家族ミーティング (zoomにて開催)	働くチカラPROJECT 就活のススメ#2
22日		正職員研修 (Ability Training) #3
8月	行	事
8日	土曜クラブ	・シュミラボ
11日		所内大掃除 (十三・高槻)
22日		土曜クラブ
28日		教育懇談会@大阪学院大学 (1日目)
29日		教育懇談会@大阪学院大学 (2日目)

(本部 記)

シュミラボ

JJおおさかから就職されたOB・OGの方と専用サイトで、趣味の語り合いをしました。カラオケラボでは実際に歌ったり、鉄道ラボではご自身の好きな写真を見せながら話したり皆さんと一緒に楽しむことができました。



企業研究講座

zoomを使って十三と高槻合同で企業研究講座を行いました。離れた場所でも講座の内容を共有できてとても便利でした。ご利用者同士の新たな交流の場にもなり、今後も定期的に合同で開催する予定です。



実習 (株式会社 Material LINK)

様々な企業で実習を行い、働く経験を積み重ねご自身に合う仕事を整理されています。今回は、アクセサリパーツなどの手芸材料を販売されている会社で実習をさせていただきました。



実習 (株式会社 ナニワやきいも本舗)

焼き芋を作られている企業で実習をされました。企業の方から働きぶりを評価していただき、この度JJのご利用者の方の就職が決まりました!



暑い夏もみんなで乗り切りました！



フルーツのチョコづけ♪

厨房



商品の袋とじ



商品の袋づめ♪



ケーキのジャム塗り♪

発送作業・
箱折り・
ボトルの組み立て
などのいろいろな
軽作業♪

ステップ



グループホームの
清掃業務♪



チラシの
ポスティング♪

老人ホームの
洗濯業務♪



2020 夏ギフト♪
たくさんのご注文ありがとうございました！



今年度もおすすめの焼き菓子を詰め込んだ夏ギフトをご用意させていただきましたが、例年以上にたくさんのお客様にお買い求めいただき、大変感謝しております。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

(本部 記)

萩の杜家族会 掲示板

6月	行 事
	コロナ対策のため定例行事を中止 (サークル萩、イオンイエローシートキャン ペーン、安全対策委員会、会長会会議)
11日	新旧役員緊急役員会 13:30～ 現代劇場201号室
7月	行 事
	コロナ対策のため引き続き定例行事を中止
30日	家族会定例会 現代劇場206号室 役員会 13:00～13:30 定例会 14:00～16:30 ・家族会会則の改定 ・コロナ対策 萩の杜のコロナ感染拡大予防対 策の取り組みと職員さんの献身的頑張りに対し、 家族会として敬意と感謝の気持ちを具体的な形 で表すことに決定(すでに実施済み)

8月	行 事
	コロナ対策のため引き続き定例行事を中止 安全対策委員会も延期となった
28日	通所部(ふれっとなさはら)の皆さんとの懇談会 通所部4名、家族会5名の9名出席 現代劇場301号室 10:30～13:30 (3密を避けるため広い部屋を用意し実施) (事務局 中村 記)

どの作品も会員の手づくりです。阪急高槻駅近くにある、ふれあい高槻にて展示販売しています。一度お越し下さい。



手づくりマスクです。何回も洗えて便利です。



リバーシブルのおしゃれなランチヨンマットです。



色とりどりの花柄エプロンです。コロナ禍の中ストレスも吹き飛びそうです。



8月28日(金)
通所部の会員さん達との懇親会を開きました。若いお母さん方との交流を深めることが出来ました。

ジョブサイトひむろ家族会 掲示板

7月	行	事
14日	ジョブサイトひむろ打合せ (森田施設長・東会長)	
20日	家族会会長会 (東会長 出席)	
8月	行	事
4日	北摂杉の子会・後援会 臨時役員会 (東会長 出席)	
5日	第2回役員会 高槻現代劇場201号室 <議題> 1. 今年度役員顔合わせ 2. ジョブサイトひむろ建替え (平野理事) 3. ジョブサイトひむろ報告 (森田施設長) 4. 今後の活動について *新型コロナウイルスの感染状況を鑑み定例会の開催は暫く見送りとし、次回役員会 (10/7) にて検討予定	

(吉田 記)

ジョブサイトよど家族会 & ジェイ・ランチよど家族会 掲示板

6月	行	事
16日	ジョブサイトよどのGHを検討する会 (ジョブサイトよど1階) 法人: 佐々木理事、平野理事、下部長、原田副部长、倉窪主任、高木ST 第1期GH (レジデンスよど 三津屋北ホーム): 10家族	
7月	行	事
4日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ランチよど家族会 合同役員会 (ジョブサイトよど1階)	
7日	家族会合同総会 (淀川区民センター) 法人: 松上理事長、佐々木理事、下部長、原田副部长 ジョブサイトよど家族会 (出席者: 5名) ジェイ・ランチよど家族会 (出席者: 3名)	
14日	ジョブサイトよどのGHを検討する会 (淀川区民センター) 法人: 平野理事、下部長 第1期GH (レジデンスよど 三津屋北ホーム): 10家族	
18日	よどおやじの会 (たんぼぼ十三店) 法人: 下部長、原田副部长 ゲスト: 河端 (母) ジョブサイトよど家族会 (出席者: 4名)	
20日	家族会会長会 (高槻現代劇場集会室201号室) 出席: 玉木	
8月	行	事
4日	北摂杉の子会後援会 臨時役員会 (高槻現代劇場集会室206号室) 出席: 永井、玉木	
18日	ジョブサイトよどのGHを検討する会 (淀川区民センター) 法人: 佐々木理事、下部長、高木ST 第1期GH (レジデンスよど 三津屋北ホーム): 10家族 (欠席: 1家族)	

(永井 記)



レジデンスよど 三津屋北ホーム

ふれいすBe家族会 掲示版

6月	行	事
	家族会行事なし	
11日	役員会（参加者12名）感染対策対応の上 今年度の家族会活動について検討	
7月	行	事
9日	役員会（参加者11名）感染対策対応の上 カフェ&ランチ中止のため施設利用・感染症対策に関する 施設側へのアンケート作成配布について検討 家族会会費の管理についての検討 オンライン会議についての検討	
8月	行	事
6日	役員会（参加者10名）感染対策対応の上 会員へのアンケート配布 家族会会費の管理についての検討 定例会開催についての検討	

（大門 記）

自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 掲示版

6月	行	事
1日	オアシス役員会 喫茶店	
23日	JDDnet 定時代議員総会 書面による議決 代議員として会長参加 大阪市西区障がい者・児団体ネットワーク総会に参加 会長	
7月	行	事
6日	オアシス・サロン 喫茶店 参加者5名 オアシス役員会 喫茶店	
20日	家族会会長会 会長参加	
28日	オアシス保護者による実践報告会事前打ち合わせ	
8月	行	事
1日	おやじの会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
3日	オアシス役員会 短縮版 喫茶店	
22日	親子交流会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
19・30日	inochi 学生プロジェクト2020 「発達障害と、ともに歩める社会をつくる」 高校生グループによるヒアリング・インタビューに回答 会長・事務局長	
27日	ペアレント・メンター事業 フォローアップ研修 場所：ドーンセンター 午前：教育/大阪府教育庁・労働/大阪府商工労働部・福祉/大阪府福祉部障がい福祉課より、大阪府における発達障がい児者支援の最新情報を学ぶ 午後：講義 グループ相談・少人数での相談における留意点等 講師：小倉正義 氏（鳴門教育大学大学院准教授） 望月直人 氏（大阪大学キャンパスライフ健康支援センター准教授） 会長・事務局長参加	

（福田 記）



北摂杉の子会 後援会 掲示板



本会の活動に対して多くの方々や企業、団体、また法人家族会の皆様のご支援を頂き、誠にありがとうございます。今後ともより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

<報告事項>

I 会員数の動態と資金について

	個人会員数	納入率	団体会員数	納入率	寄 付
4月	427	(1%)	30	(0%)	1
5月	429	(15%)	31	(19%)	4
6月	429	(25%)	31	(29%)	4
7月	430	(26%)	31	(32%)	0
8月	432	(30%)	31	(32%)	1

8月末現在の増減・累計

個人：5名 団体：1 寄付：10名
 資金 会費：450,000円 寄付：107,000円
 合計：557,000円

2. 今年度の会員動態と資金の推移について
3. 法人への寄付金（年月・金額）及び用途について
 法人より、レジデンスなさはらもとまち、レジデンスよど三津屋北ホーム、すぎのご訪問看護ステーションへAEDの設置および新型コロナウイルス感染防止備品購入の提案があり承認された。寄付金総額 1,500,000円。

4. その他

- ・ララショコラ会員特典と法人職員へ後援会案内の状況報告
- ・後援会ポスター活用の検討
- ・次回臨時役員会の開催予定
 日時：2020年11月9日（月）10：00～12：00
 場所：高槻市立生涯学習センター

（沖本 記）

II 今年度8月末までに会費、寄付金合わせまして557,000円の資金を頂戴いたしました。ご支援、ご協力に感謝申し上げます。

III 臨時役員会を開催（2020年8月4日）し下記の案件について確認。

1. 役員改選について

幹事の就任退任があり、厚東洋輔氏が退任され、大門陽子氏が就任される。

寄付と後援会入会のお願い

社会福祉法人「北摂杉の子会」後援会の趣旨に賛同され、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。寄付金と後援会費は法人を支援するための資金とさせていただきます。お振込みは右記口座まで。もしくは同封の振込用紙をご利用下さい。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

既に今年度、後援会会費をいただいた方には重ねてのご案内になりますことを、どうかご容赦ください。

記

1. 寄付金(注)
2. 個人会員 年間一口 2,000円
3. 団体会員 年間一口 10,000円

郵便振込口座 北摂杉の子会
00920-8-90859

（注）任意団体である後援会の領収書では確定申告の際に寄付金控除を受けることは出来ませんので、寄付金控除の出来る領収書をご希望の方は法人の下記口座にお振込み願います。

銀行名：三菱UFJ銀行 支店名 高槻支店 口座名：社会福祉法人北摂杉の子会
 口座番号：5085555

～ 皆様の温かいご支援に感謝いたします ～



- 法人へのご寄附に感謝いたします。(令和2年6月1日～令和2年8月31日)
蛭 豊 小川敏夫 山田建一 平野貴久 奥 健介 財津博文 玉木一彦 森田とよ子 植松芳哲 石田卓司
レジデンスよど三津屋北ホーム入居者10人

- 後援会入会と会費納入に感謝いたします。(令和2年6月1日～令和2年8月31日)
谷村剛史 谷村佳拓 谷村美喜 北爪隆子 三宅陽一 三宅紀子 高原伸兒 関 正弘 関 喜子 永井昌明
野口健司 山尾郁保 山尾朝子 山尾 崇 山尾壮志 山尾扶美 黒澤和子 八里いよ 亀田三恵子
中村昭代 本田成美 田口容子 田口敦夫 田寺雅幸 田寺文子 丸山淳一 北村久美子 中村英一
中川まどか 丹藤舞香 丹藤優香 吉川輝夫 吉川弘子 榎本浩之 榎本滋子 志村敦子 南 昌子
南 浩聡 南俊一郎 南 直美 南 雄太 竹内知子 中西邦夫 加茂芳子 加茂明男 田中美代子
住居昭文 遠藤一太 遠藤仁子 永田健二 永田啓子 永田泰士 寺村善則 寺村有理子 生田 誠
森谷弘雅 森谷薫美 森谷奈津美 棚山薫晴 棚山 妙 岩井光男 阿井謙司 三浦忠幸 大門陽子
株式会社東テスティパル 自閉症の人のバリアフリーを考える親の会 はぐくみ キンキ寝具株式会社
自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 匿名希望2人

- 後援会へのご寄付に感謝いたします。(令和2年6月1日～令和2年8月31日)
北村憲一 林 秀郎 中川まどか 鈴木孝雄 匿名希望1人

- 家族会へのご寄付に感謝いたします。(令和2年6月1日～令和2年8月31日)
秋山 進 池田美保子 木下直子 田口和人 棚山薫晴 中村 哲 中村節史 平原悦子 松岡洋市
森田豊子 山尾郁保 有川洋太郎 飯塚信一 井上久則 恵中正太郎 柏原智恵子 北野外喜枝 北畑政和
長尾京子 深尾政子 古門貞利 本田英世 牧野昭子 南 昌子 今村一二三 植松芳哲 大橋 敏
沖田修二 近藤大恵 田井中伊修 出口幸平 徳永克哉 畠山 洋 益田富士孝 安部勢津子 大森ふさ子
小川敏夫 笠原隆之助 田口勝重 八木一郎 矢橋雍文 山本紀子 吉川輝夫 谷村佳拓 八友 聡
北村博之 東 光代堀 智子 池永 蘭 山口 博 澤田幸子 黒瀬美和子

- 家族会への物品のご提供に感謝いたします。(令和2年6月1日～令和2年8月31日)
吉田美恵子 尾澤信子 山尾朝子

- 法人への物品のご提供に感謝いたします。(令和2年6月1日～令和2年8月31日)
株式会社 WOW GROUP

(敬称略 順不同)

発行人 社会福祉法人 北摂杉の子会
理事長 松上 利男
発行所 北摂杉の子会
住 所 大阪府高槻市城北町1丁目6-8
発行日 2020年10月31日

定価100円

施設住所一覧

- **社会福祉法人 北摂杉の子会 法人事業部 人材育成研修室**
(法人独自の公益事業〈研修・講師派遣・コンサルテーション〉)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F
TEL (072)662-8133 FAX (072)662-8155
 - **障がい者支援施設 萩の杜** (施設入所支援・生活介護)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0099 FAX (072)699-0130
 - **萩の杜 日中活動支援センターふれっとなさはら** (生活介護)
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番25号
 - **萩の杜ショートステイセンター ぶれす** (短期入所・日中一時支援)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0844 FAX (072)699-0199
 - **グループホーム とんだ** (共同生活援助)
〒569-0814 高槻市富田町5-13-14 101号室
 - **レジデンスなさはら** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原3丁目15番1号
 - **レジデンスなさはら2丁目** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目1番8号
 - **レジデンスなさはらもとまち** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番26号
 - **ジョブサイトひむろ** (生活介護)
〒569-1141 高槻市氷室町1丁目14-27
TEL (072)697-2234 FAX (072)697-2222
 - **高槻地域生活総合支援センター ぶれいすBe** (生活介護・就労継続支援B型・短期入所・日中一時支援)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4700 FAX (072)681-4900
〈短期入所〉 TEL (072)681-4720
 - **生活支援センター あんだんて**
(指定特定相談支援・指定一般相談支援事業)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4755 FAX (072)681-4900
 - **大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか** (発達障害者支援センター事業)
〒540-0026 大阪市中央区内本町1丁目2-13
谷四ばんらいビル10F
TEL (06)6966-1313 FAX (06)6966-1531
 - **児童デイサービスセンター an** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)4862-5454 FAX (06)4862-5466
 - **こども発達支援センター will** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)662-0100 FAX (072)662-0056
 - **こども相談支援センター wish** (指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)605-1140 FAX (072)662-0056
 - **自閉症療育センター Link** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒573-0032 枚方市岡東町24-10 アイエス枚方ビル3F
TEL (072)841-2411 FAX (072)841-2412
 - **こども発達支援センター az** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒558-0003 大阪市住吉区长居2丁目4-1 サンテ長居1F
TEL (06)6654-8777 FAX (06)6654-8780
 - **ジョブサイトよど** (生活介護)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号
TEL (06)6838-7007 FAX (06)6838-7015
 - **ジェイ・ランチよど** (就労継続支援B型)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目3番10号
TEL (06)6303-9430 FAX (06)6195-3710
 - **レジデンスよど三津屋北ホーム** (共同生活援助)
〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1丁目9番6号
 - **ジョブジョイントおおさか** (自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)6100-0150 FAX (06)6309-3007
 - **ジョブジョイントおおさか たかつきランチ** (自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒569-0072 高槻市京口町9番3号 関西産業ビル1F・4F
TEL (072)668-1123 FAX (072)668-1165
 - **すぎのご訪問看護ステーション** (訪問看護)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目7-16 リーベン城北401
TEL (072)668-2670 FAX (072)668-2671
 - **発達支援あゆみ** (豊中市児童発達支援事業所あゆみ) (個別療育・障害児一時預り事業・単独通所)
〒560-0054 豊中市桜の町3丁目12番10号
単独通所 あゆみ
TEL (06)6841-1551 FAX (06)6841-9467
個別療育 カラフル・一時預かり りーふ
TEL (06)6398-7755 FAX (06)6841-9467
- 【法人自主製品店舗】**
- **「LaLa-chocolat (ララ ショコラ) /TAKATSUKI」**
就労継続支援B型
〒569-0071 高槻市城北町2丁目13番2号
TEL (072)668-5055 FAX (072)668-5081
営業時間：10：00～19：00(日・祝休み)

※■は行政よりの委託事業